

- DiagPrintout 取扱説明書 -

■重要■

事前に仮想 PDF プリンターをパソコンにインストールしておくことにより、印刷時に PDF として保存（出力）できます。

検索サイトで「仮想 pdf プリンター」などで検索していただくと無料の仮想 PDF プリンターがいくつか検索されますので、目的にあったソフトをインストールしてください。

診断レポート印刷イメージ

【愛車診断レポート】		
お客様名：〇〇 〇〇		車種：〇〇〇
メーカー：〇〇〇		車台番号：XXXXXXXXXX
登録番号：〇〇 〇〇〇 〇 〇〇-〇〇		診断日：2018/07/24
車両型式：XXX-XXXXX		
診断結果：		
システム	故障コード	内容
エンジン	29EB00	EGR 冷却、妥当性：排ガス再循環クーラー バイパス フラップの故障、またはクーラー効率低下
フューエルポンプ	なし	
トランスミッション	なし	
ギヤセレクタースイッチ	なし	
ABS/DSC	なし	
電動パワステ	なし	
統合シャーン	482791	予測アシスタント：ナビゲーション データに異常あり
	D014F6	KOMBI インターフェース(走行距離/走行可能距離、276.48)：信号は無効
	D016E1	メーター パネル インターフェース (走行ダイナミクス表示ステータス、97.12)：信号は無効
エアバッグ	なし	
インストルメント	なし	
A/C	なし	
アラウンドビューカメラ	CAACO1	KOMBI インターフェース(走行距離/航続距離、0x330)：信号が無効
カメラアシスト	なし	
FEM	8040B7	ターミナル 15 のオフ：始動性能上限値に達した
	8040B9	ターミナル 30B のオフ：始動性能上限値に達した
FEM	なし	
運転席シート	なし	
タッチボックス	なし	
コントローラー	なし	
OC/HU+H	なし	
ビデオモジュール	なし	
TCB	なし	
ゲートウェイ	なし	
〇〇自動車 担当者：〇〇 〇〇 〒XXXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇町XX-X TEL：XXX-XXX-XXXX / FAX：XXX-XXX-XXXX メール：XXX@XXX.XXX 使用テスト：KA2 33-000000		

1 / 1

車両情報

診断日は診断機本体設定の日付が反映されます。
レポート作成前に必ず確認してください。

診断結果

自社情報

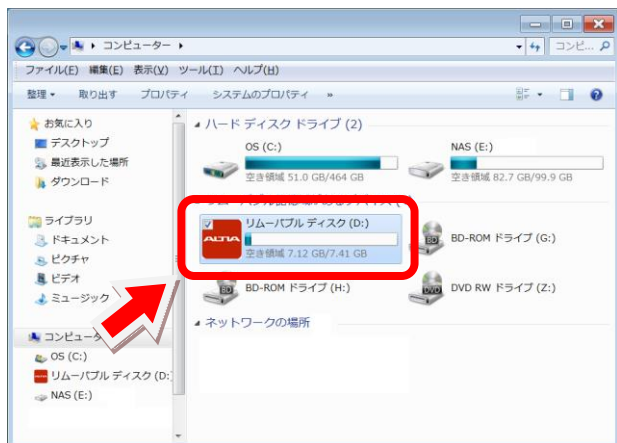
1. 基本操作



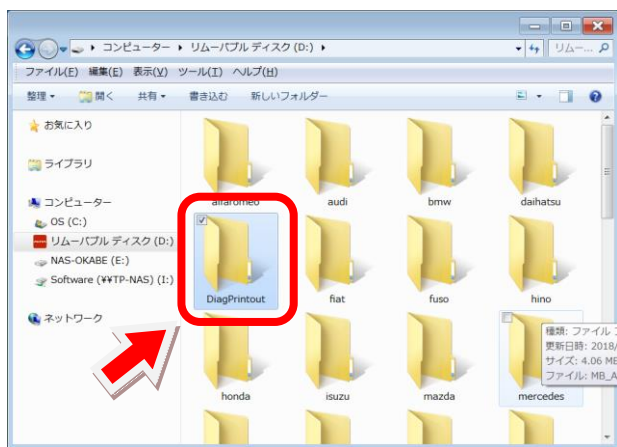
「DiagPrintout」ソフトをダウンロードする為に、ご使用の診断機をアップデートしてください。アップデートを行って頂くことにより SD カード内にソフトがダウンロードされます。

1 DiagPrintout の起動

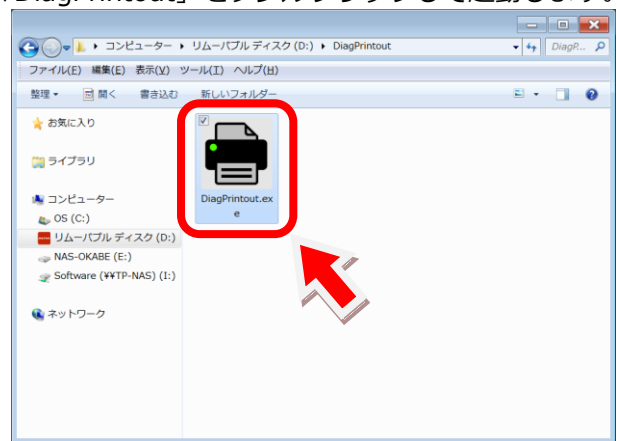
1. SD カードをパソコンに接続して「リムーバブルディスク」(SD カード) をダブルクリックします。



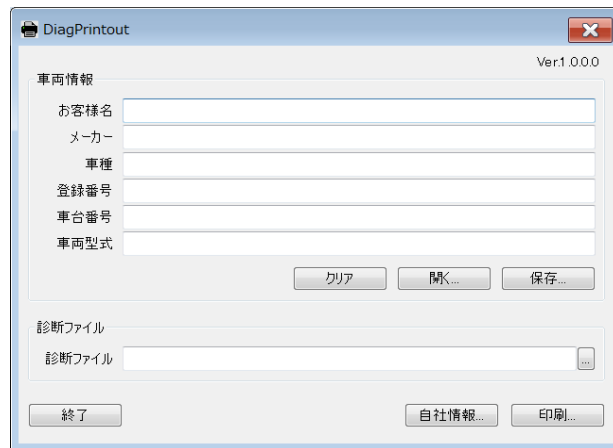
2. 「DiagPrintout」 をダブルクリックして開きます。



3. 「DiagPrintout」 をダブルクリックして起動します。

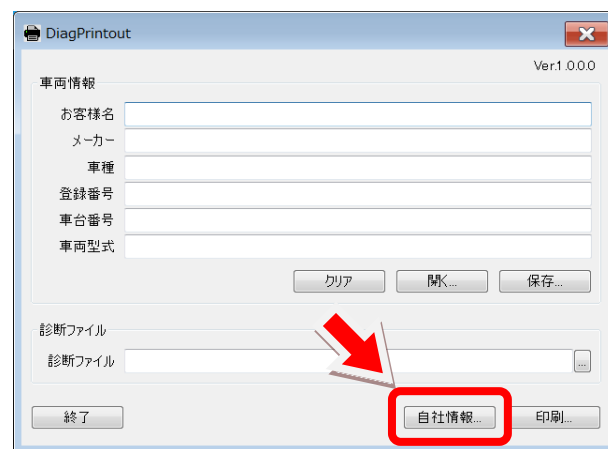


4. ホーム画面が表示されます。



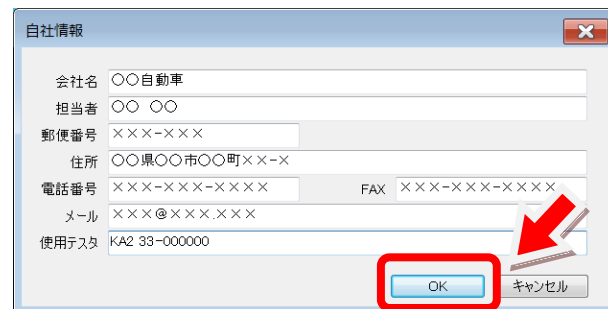
2 自社情報登録

1. 「自社情報」 をクリックします。



2. 入力欄に必要事項を入力して「OK」 をクリックします。

※ファイル名 Companyinfo.cix で保存されます。
 ※「使用テスト」欄には交付申請時のコード番号や本体シリアル番号を入力してください。



3 車両情報登録

1. 車両情報を入力します。

DiagPrintout Ver.1.0.0.0

車両情報

お客様名
メーカー
車種
登録番号
車台番号
車両型式

クリア 開く... 保存...

診断ファイル

終了 自社情報... 印刷...

2. 入力欄に必要な事項を入力して「保存」をクリックします。

DiagPrintout Ver.1.0.0.0

車両情報

お客様名 ○○ ○○
メーカー ○○○
車種 ○○○
登録番号 ○○ ○○○ ○ ○○-○○
車台番号 XXXXXXXXXXXX
車両型式 XXX-XXXXXX

クリア 開く... 保存...

診断ファイル

診断ファイル

終了 自社情報... 印刷...

3. ファイルの保存先は任意の場所で問題ございません。SD カード内の「DiagPrintout」フォルダなど分かり易い場所を指定してください。

任意の**ファイル名**を入力して「保存」ボタンを押して保存します。

※「ファイル名.vix」ファイルで保存されます。

名前を付けて保存

コンピューター > Memory Card (F:) > DiagPrintout

新しいフォルダー

お気に入り ライブラリ

コンピューター OS (C:) NAS (E:) Memory Card (F:) ネットワーク

ファイル名(N): XXXXXXXXXXXX
ファイルの種類(T): 車両情報ファイル (*.vix)

保存(S) キャンセル

4 診断ファイルの選択

1. 「診断ファイル」の右端のボタンをクリックして診断機で保存した診断ファイル（自己診断結果を保存した XML ファイル）を開きます。

DiagPrintout Ver.1.0.0.0

車両情報

お客様名 ○○ ○○
メーカー ○○○
車種 ○○○
登録番号 ○○ ○○○ ○ ○○-○○
車台番号 XXXXXXXXXXXX
車両型式 XXX-XXXXXX

クリア 開く... 保存...

診断ファイル

診断ファイル

終了 自社情報... 印刷...

2. 「診断ファイル」は SD カード内の「Reports」フォルダに保存されている XML ファイルです。該当するファイルを選択して開きます。

開く

コンピューター > Memory Card (F:) > Reports

整理 + データ Reportsの検索

お気に入り ライブラリ

コンピューター OS (C:) NAS (E:) Memory Card (F:) ネットワーク

ファイル名(N): xxxx_DTC-001.xml

開く(O) キャンセル

3. 診断ファイルが読み込まれました。診断ファイルの内容は「診断レポート印刷イメージ」の診断結果に反映されます。「印刷」をクリックします。

DiagPrintout Ver.1.0.0.0

車両情報

お客様名 ○○ ○○
メーカー ○○○
車種 ○○○
登録番号 ○○ ○○○ ○ ○○-○○
車台番号 XXXXXXXXXXXX
車両型式 XXX-XXXXXX

クリア 開く... 保存...

診断ファイル

診断ファイル F:\Reports\BMW_DTC-001.xml

終了 自社情報... 印刷...

1. 基本操作

4.

印刷ダイアログが表示されます。

「プリンター名」のタブをクリックして事前にインストールされた pdf プリンターを選択し「OK」をクリックして PDF ファイルとして保存します。

